

【始球式レポート】

「アニマックスpresents お仕事体験デー」

埼玉西武ライオンズ-東北楽天ゴールデンイーグルス

夢を掴んだベイカー茉秋選手が自身初の始球式に登場
熱い一球を投げ、見事ストライクを勝ち取る

株式会社アニマックスブロードキャスト・ジャパンは、本日2016年9月19日（月・祝）に西武プリンスドームにて開催された「埼玉西武ライオンズ-東北楽天ゴールデンイーグルス」戦において、「アニマックスpresents お仕事体験デー」を開催、同試合の開始前に、リオデジャネイロ2016オリンピック柔道男子90kg級で金メダルを獲得したベイカー茉秋選手をお招きし、始球式を行いました。



©SEIBU Lions



©SEIBU Lions

「お仕事体験デー」は子どもたちに“夢のお仕事”を体験していただく企画で、アニマックスと埼玉西武ライオンズ、ジュピターテレコムとの3社による募集で集まった子どもたちが、スタジアムでのお仕事を体験しました。

試合開始前に行われた始球式では、ベイカー選手の名前がコールされ登場すると、集まった30,117名の観客から、リオの地で頂点に立った日本のヒーローを称える大歓声が沸き起こりました。自身初の始球式のマウンドに立ったベイカー選手は、東北楽天ゴールデンイーグルスの岡島豪郎選手と対決し、力強い見事なピッチングでストライクを取りました。甲子園に出場したご経験があるお祖父様を持つベイカー選手が柔道だけでなく野球の素質も魅せつけました。

始球式後に行われたインタビューでベイカー選手は、ピアノをやっていた幼少期に柔道と出会い、夢を叶えた自身の経験から、「色々なことに興味を持って、チャレンジして欲しい。そして夢を見つけたら、夢に向かって、あきらめずに努力して欲しいです。」と、夢にむかって成長する子どもたちにアドバイスを送りました。



株式会社ジュピターテレコム 取締役副社長 御子神大介
(中央左)、株式会社アニマックスブロードキャスト・ジャパン
代表取締役社長 滝山 雅夫(中央右)から花束贈呈を行いました。



©SEIBU Lions

■ ベイカー 茉秋選手 始球式後のインタビューでのコメント

Q. 本日、始球式で実際にご投球された感想をお聞かせください

A. オリンピックの舞台とは違った緊張感がありましたが、歓声などを聞いて、投げた後はすごい気持ちよかったです。

小さい頃からずっと柔道をやってきて、人しか投げたことがなく、うまく投げられるかなと思ったのですが、ごちないですけど届いてよかったです。
大舞台に強いのでそれが出たのかなと思います。

Q. ベイカー選手ご自身は、野球についての思い出はありますか？

A. 僕自身は野球をやったことがなかったのですが、祖父が高校時代に甲子園に出場した経験があるので、野球とは繋がりがあったのかなと思います。

Q. ベイカー選手は柔道の世界で頂点に立ち、日本のヒーローになりましたが、アニメの世界で好きなヒーローがいれば教えてください。

A. 昔から強いアニメのキャラクターが好きです。特に、ドラゴンボールの孫悟空が好きですね。
戦う姿がかっこいいなと思います。
「こち亀」も昔からよく観ていて大好きでしたし、連載が終わってしまうのは残念です。

Q. 本日は「お仕事体験デー」を開催しており、子供たちが様々なお仕事を体験しています。これから夢に向かって成長していく子供たちに、アドバイスをお願いします。

A. 小学生一年生の時に、柔道オリンピックで、全日本男子監督の井上康生さんがオリンピックで優勝した姿に影響を受けて、オリンピックチャンピオンになって強い姿に憧れていたもので、ずっと諦めずにやって来れてよかったと思いました。

夢は諦めずに頑張れば夢は叶うと信じて頑張ってもらいたいと思います。